

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	長野県	市町村名	北相木村
-------	-----	------	------

プロジェクト名	文化財資源活用プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 縄文時代の人類学・考古学の研究の上で重要であるため、国の史跡に指定されている栃原岩陰遺跡とその出土遺物を中心に村に深くかかわりのある、歴史資料・文化財も収蔵展示し、古代から現代へさらに未来へと郷土の遺産を後世に伝える使命を目的とする。</p> <p>(具体的な成果目標) *考古博物館入場者数 平成19年 900人 平成20年 950人 平成21年 1,000人</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度 ~平成21年度	政策分野の分類 (①~⑪)	②
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.ytg.janis.or.jp/~kitaai/rinji/gannbaru.htm		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH21事業費)	
考古博物館運営事業	史跡の保存の重要性に鑑み、村民の史跡に対する意識の高揚が図られ、村の文化財に対する探究心が向上する。又、小中学校の授業で活用でき、小中学生等の文化財に対する意識を高め、郷土の良さを再発見し、地域に愛着や誇りを持つことのできる児童生徒の育成に努めることと、博物館主催で定期的に行なわれている史跡等に関する各種イベントの参加者増へつながり、「心豊かで、ゆとりと潤い」のある地域づくりの実現に取り組む。	12,535	
		(3,622)	
総計		12,535	
		(3,622)	
その他特記事項			